



手話を通して、 ともに生きる社会を めざして

理解を広げる
学ぶ

使いやすい環境をつくる



「グッド」の手話で
左右に動かす

ご案内します



「はい」の手話で
指先をつかんで
つめていく様子

神奈川県手話推進計画

手話は、大切な言葉です。

手話は、耳の聞こえない方が意思を伝えるための大切な言葉です。

神奈川県では、県民みんながお互いを大切に、支えあう社会を目指し、

平成27年4月に、神奈川県手話言語条例を施行しました。

耳の聞こえない方は困っています。

皆さんの周りで、手話のことを知っている方はどのくらいいますか？

神奈川県では、手話を多くの方に知ってもらうために、「神奈川県手話推進計画」を

平成28年3月に策定しました。

この取組をさらに進めるため、このたび、令和4年3月に計画を改定しました。

(※)神奈川県手話推進計画において「手話」は、目と耳に重複して障害のある方

(盲ろう者)が使用する触手話や接近手話を含むものとしています。

手話を通して、ともに生きる社会をめざして

♥手話の理解を広げます。

手話講習会や手話のイベントを開きます。

♥手話を学ぶしくみを充実します。

地域や学校で、さまざまな世代の方々が手話を学ぶための冊子や動画などの教材や学ぶ機会を作ります。

♥手話を使いやすい環境をつくれます。

手話通訳者や盲ろう者・通訳介助員などの専門人材の計画的な養成等に努めます。

大丈夫ですか

胸の前で右手を左わきから右わきに動かす。首を少ししかげる。



楽しい手話

平成28年度
平塚33学校小学部 5・6年

学校



手のひらを上にして「おはよう、下、上、下」に動かす。

コンビニ



「あ」(ヒース)と「ん」(親指だけ動かす)を日本語と同じように動かす。

消防署



手をひらき、中指を立て、上下に動かす。手をひらき、中指を立て、上下に動かす。

スーパーマーケット



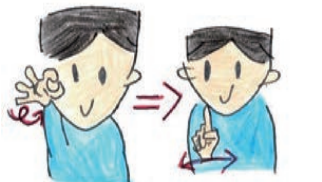
「に」(ヒース)を立て、中指を立て、上下に動かす。手をひらき、中指を立て、上下に動かす。

郵便局



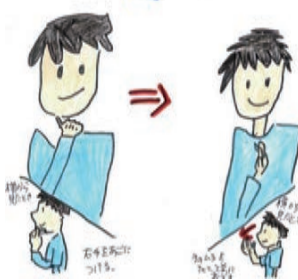
「の」のマークを手で作る。

なにを
お探ですか



「OK」の形にして、目の近くで回す。人さし指を立てる。その時に首をかしげる。

おまち
ください



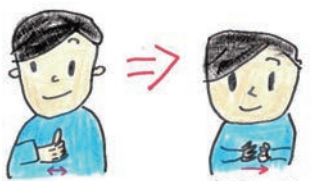
右手を前に出して、左手を胸の前で、右手を左腕から右腕に動かす。首を少しかしげる。

大丈夫ですか



胸の前で右手を左腕から右腕に動かす。首を少しかしげる。

ご案内します



「グッド」の形をして、左右に動かす。1本の右指と左指の指先を7つに分けて、上下に動かす。

もうしわけ
ありません



指文字の「め」を横にして、人さし指を立て、それを下におろす。おろす途中で指文字の「め」を横にしたままにする。

ありがとう
ござります



左のこうに右手を当てて、上へ動かす。手首は下に動かす。

博物館



手の平を「お」の形にして、上下に動かす。両手の平を「お」の形にして、上下に動かす。

警察署



「C」の形を付けて、上下に動かす。

美術館



両手の平を「お」の形にして、上下に動かす。

病院



両手の平を「お」の形にして、上下に動かす。

図書館



手をひらき、中指を立て、上下に動かす。

郵便局



「の」のマークを手で作る。

ろう学校は、ろう者や難聴者が通う場所です。補聴器をつけば、少し聞こえる人や声を出せる人もいますが、本校に通う子どもたちの多くは、手話を使って話をします。自分たちの言葉を知ってもらいたいという気持ちから、本校小学部を代表して、5・6年生が一生懸命作成しました。同じ社会で生きる仲間として、少しでも手話に興味を持って話しかけていただくと嬉しいです。

神奈川県立平塚ろう学校

あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ	さ	し	す	せ	そ	た	ち	て	と	な	に	ぬ	ね	の	は	ひ	ふ	へ	ほ	ま	み	め	も	や	ゆ	よ	ら	ろ	る	れ	ろ	わ	を	ん
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

指文字表

神奈川県12の取組み

♥手話の理解

- 1 県民向けの手話講習会を開き、手話やろう者、盲ろう者への理解を深めます。
- 2 子どもたちの学びの中で、手話やろう者、盲ろう者への理解を深めます。(再掲)
- 3 リーフレットや動画をつくりまます。
- 4 地域と連携して、手話への関心を高めるイベント等を開きます。

♥手話の学び

- 5 子どもたちの学びの中で、手話やろう者、盲ろう者への理解を深めます。
- 6 聞こえない、聞こえにくい子どもたちとその保護者の手話の学びの機会をつくり、支援を進めます。
- 7 教員向けの研修等を充実します。
- 8 手話の学習冊子や動画をつくりまます。

♥手話を使う環境づくり

- 9 日常生活・社会生活で手話により情報を取得し、手話が使える機会の充実に努めます。
- 10 非常時に手話が使える環境づくりを促します。
- 11 手話通訳者や盲ろう者・通訳介助員などの専門人材の計画的な養成に努めます。
- 12 手話通訳者が派遣される機会を拡充します。

<手話学習用冊子「手話を学んでみよう」を配布!>

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部地域福祉課で配布しています。

<手話学習用動画の配信>

神奈川県手話言語条例のホームページで配信しています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n7j/cnt/f537527/p1192626.html>

ありがとう
ございます



左のこうに右手を当てて、上
げる。顔はにこにこする。